

朝刊で詳報します

この紙面は「webunプラス」でも
ご覧いただけます <https://webun.jp>

北日本新聞

号外

2025 7/18 金曜日
令和7年

発行所 北日本新聞社 〒930-0094
富山市安住町2-14
☎076(445)3300(受付案内)
© 北日本新聞社2025

さとり

林曉さん 人間国宝

「髹漆」で洗練の造形

高岡 県在住者3人目



人間国宝に認定される林曉さん

国の重要無形文化財保持者（人間国宝）に、
県内から髹漆の林曉さん（71）＝高岡市伏木古
府元町＝が認定される。文化審議会（島谷弘
幸会長）が18日、阿部俊子文部科学相に答申
した。県在住者の人間国宝認定は20年ぶり3
人目。2023年に鍔金家の大澤光民さん
（高岡市）が死去して以来、県内に不在だっ
た人間国宝が誕生する。

髹漆は漆芸の中で最も古い技法。1974
年に重要無形文化財に指定され、保持者とし

て現在2人が認定されており、林さんが追加
認定される。

林さんは、漆塗りを主とする漆芸の基本技
法である髹漆の技術を磨き、鋭敏な造形感覚
で器を制作。技能と作風が高く評価された。
デジタル技術を取り入れたほか、下地材を独
自に開発するなど工夫を重ねている。

東京都に生まれ、東京芸術大で漆芸を学ん
だ。高岡短大や再編統合された富山大芸術文
化学部などで漆芸教育に携わり、日本伝統工
芸展の鑑査委員を務めるなど後進の育成にも
尽力している。

林さんは「伝統工芸を次の時代にしっかり
継いでいくため少しでもサポートできればい
い」と話した。

正式な認定は後日、官報に告示される。

はやし・さとり 1954年東京都生まれ。東京芸術
大大学院美術研究科修士課程修了。95年に高岡短大助教
授。同教授を経て2005年に再編統合で富山大芸術文
化学部教授。現在は同名誉教授、金沢美術工芸大客員教
授、日本工芸会正会員、同会富山支部幹事長、日本文化
財漆協会理事。第43回日本伝統工芸展で日本工芸会長賞、
第56回展で文部科学大臣賞。10年に紫綬褒章。

購読申し込みは [フリーダイヤル ハチハチ みなよむ](https://webun.jp)
0120(88)3746

webun プラス <https://webun.jp>